

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月14日(水)

事務事業		中心市街地及び商店街活性化推進事業		担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	37131	
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市中心市街地活性化推進事業費補助金交付要綱				
	小項目	1	商工業の振興							
	主要プロジェクト									
事業概要		中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の商業、商店街の活性化を図るため、にぎわい創出や情報発信などの事業を継続して展開している。空き店舗対策や商店街街路灯維持管理への補助、TMO事業への補助等を行う。TMO事業とは中心市街地を活性化させ、魅力ある空間を作ることを目的とした事業であり、深谷TMOが行っている。								
目的 ※何のために		中心市街地の商業空間と環境の維持・向上を図るため								
対象 ※誰・何を対象に		市民、商業関係団体、中心市街地店舗、商店街街路灯組合								
手段 ※どのように		TMO（Town Management Organization）事業（中心市街地商業まちづくり運営機関の事業）への支援、商業関係団体への支援、補助金の交付								
成果 ※何を求めるか		中心市街地の商業店舗の活力とまちのにぎわいを創出する								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 深谷商工会議所 ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	中心市街地商業活性化推進事業	3,500,000
		一般会計	7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	商店街街路灯維持管理事業	1,669,698
本事業の 主な業務		・ 深谷TMOへの事業費補助							・	
		・ 深谷TMOとの連絡調整							・	
		・ 深谷TMO事業の支援							・	
		・ 商店街街路灯維持管理に関する費用補助							・	
		・ 商店街の環境整備に関する事業費補助							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		・ TMO事業への補助 ・ 空き店舗対策補助事業 ・ 商店街街路灯維持管理に関する費用補助	・ TMO事業への補助 ・ 空き店舗対策補助事業 ・ 商店街街路灯維持管理に関する費用補助	・ TMO事業への補助 ・ 空き店舗対策補助事業 ・ 商店街街路灯維持管理に関する費用補助			
事業費	予算（現額）	9,149,000	8,459,000	8,958,000	10,881,000		
	決算額	5,157,386	5,169,698	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	3,446,000	3,477,379	5,066,000	6,834,000	
		一般財源	1,711,386	1,692,319	3,892,000	4,047,000	
人件費	従事職員数（人）	0.87	0.87	0.87	0.87		
	人件費相当試算※	6,752,866	6,846,515	7,551,577	7,551,577		
総事業費試算		11,910,252	12,016,213	16,509,577	18,432,577		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	TMO補助金支払額		目標値	千円						
			実績値		3,000.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値設定にそぐわない。 / 当該年度末日実績							
	実績値の算出式									
成果指標 1	空き店舗等補助金を活用し起業した店舗数		目標値	件	3.00	3.00				
			実績値		1.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	中心市街地の賑わいの創出に向けて、旧七ツ梅酒造跡を会場に各種のイベント実施やレンタサイクル事業など、各種のTMO事業を活発に実施することが出来た。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	C	空き店舗補助金を活用した起業実績が1件あった。引き続き、活用が進むように深谷商工会議所や商店街連合会と連携していく。
			評価者 商工振興係長 福島 敬

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	本事業は、深谷商工会議所を主軸として進めており民間主導での推進体制が構築できている。中心市街地活性化の事業内容や手法、コスト面などを検証しながら、引き続き深谷商工会議所や商店街連合会と連携していく。
			評価者 商工振興係長 福島 敬

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	中心市街地及び商店街活性化推進事業	担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	37131
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		中心市街地商業活性化は、深谷市の顔となる深谷駅前地区の商業活性化である。TMO事業では、深谷商工会議所を主軸としてまちなかの賑わい創出に向けた事業を推進している。アウトレットのオープンなど、取り巻く環境の変化に対応しつつ、長期の目線で今後も推進していきたい。また、空き店舗対策については、空き店舗補助金や起業家支援補助金などを活用するとともに、深谷商工会議所や商店街連合会とも協力しながら効率的に進めていきたい。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	商工振興課長 岩田 展雄				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	引き続き、中心市街地での空き店舗活用が進むように深谷商工会議所や商店街連合会と連携していく。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	

8. 評価指標グラフ

区分	成果指標 1	指標名	空き店舗等補助金を活用し起業した店舗数
			
区分		指標名	
			